

- 実施主体 西小園原野組合
- 実施場所 西小園原野の維持管理と地域との交流
- 実施期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日



## <背景・ねらい>

西小園原野は、阿蘇市北外輪のミルクロード兜岩展望所（熊本県設置）から菊池阿蘇スカイライン南側に位置、原野南側に九州自然歩道が数キロにわたって敷地に隣接しており、展望所を含め、観光やハイキング利用者が多い所である。

この原野は西小園地域住民により先祖代々作り上げられ管理されてきたが、畜産農家が減少し維持管理に困難を来たしてきた。そのような中で、草原を貴重な遺産として認識し、子々孫々にわたって守り継ぐため、原野の維持管理を目的とした自然環境の保全とともに、畜産に限らず多目的な原野の利用を推進して広く一般に開放し、社会貢献と組合員の経済的向上を図るよう、平成11年から組合を設立し活動している。

## ■実施概要

- ①輪地切り 輪地焼き 野焼き毎年実施
- ②7月15日 ススキの迷路開園
- ③8月28日 防犯カメラネット接続 お客様の事故安全確認用
- ④10月23日 ススキの迷路取材 KAB 朝イチ九州山口テレビ放映
- ⑤11月12日 ツクシイバラ 100本移植
- ⑥12月7日 ススキの迷路閉園看板撤去
- ⑦R2年1月28日 軽トラック購入（原野組合所有）、受け取り
- ⑧2月15日 組合研修旅行 鹿児島方面 21名参加
- ⑨3月21日 野焼き 29名参加
- ⑩3月23日 トレッキングコース他検討会（田空道の駅協賛）



輪地切り

## ■実施体制

- ・田空道の駅（株）ジェイアシストと連携協議進行中
- ・組合員・地区内協力者多数名・展望所売店関係者

## ■成 果

- ・観光客の立ち入りが増加し、子どもたちに人気が出た。
- ・環境省の牧道整備生コンクリート舗装のご協力をへて、牧場内の周遊トレッキング・マウンテンバイク等の夢のコース作成
- ・ススキの迷路、花公園ヒゴタイ、オミナエシ、ツクシイバラ等の植栽



野焼き

## ■実施者の感想

- ・観光客の喜ぶ姿がうれしく感じる。
- ・展望所周辺の整備も終わり感謝申し上げる。環境省、田空道の駅ほかの指導、協力により、夢に向かって邁進努力していく覚悟である。
- ・有畜農家の全くない現況時代、どう維持管理できるのか、試行錯誤していく。
- ・阿蘇のこの自然オゾン満喫して頂けるよう頑張る。



ススキの迷路開園